

名護屋城跡散策マップ

豊臣秀吉が文禄・慶長の役(1592-98)の拠点として築城した名護屋城(国特別史跡)。
 当時は大坂城に次ぐ大きさで、城下の賑わいは大変なものでした。しかし、秀吉の死後は
 廢城となり、江戸時代には人為的に石垣が土裏されました。
 そんな歴史を想いつつ、さあ!のんびり散策はじめましょう!



memo

お城の印は舗装されているので
 歩きやすいです。歩きやすさ、服装で
 夏場は帽子、タオル、水も忘れずに。
 虫よけがあると安心です。
 そちらから、お寺の見学はひと声おけ
 てください。

山里丸は秀吉の日常生活の場でした。
 (トータル12ヶ月滞在)
 能のけいこに励み、陣屋茶室で一服
 してリフレッシュしたのでしょうか。
 静かに歩きたい場所です。



営 9:00~17:00 休水曜日
 (入苑は16:30まで)

☎0955-82-4384



写真はイメージ



☎0955-82-2917



県立名護屋城博物館 ☎0955-82-4905

入場無料(特別展は有料) 休月曜日

黄金の茶室公開

*記載している施設の営業時間をご確認ください

*このマップは平成21年10月版「名護屋城跡ガイドマップ」を参考にしました。

マップ制作: 茶苑海月 〒847-0401 佐賀県唐津市鎮西町名護屋 3458 ☎0955-82-4384